



「ゲノム編集食品・作物の規制を 求める要望書を届けます！」

パイオニアエコサイエンス社は、ゲノム編集トマト「シシリアンルージュハイギャバ」の種苗を、福祉施設や教育施設へ無償配布する計画を発表しました。グリーンコープかごしまでは、自治体の教育施設において、ゲノム編集トマトを受け取らないよう、行政や教育委員会へ以下の要望書を届けます！

要望書

貴自治体の福祉施設や教育施設において、ゲノム編集トマトを受け取らないでください

パイオニアエコサイエンス社は、ゲノム編集トマト「シシリアンルージュハイギャバ」の種苗を、福祉施設や教育施設へ無償配布する計画を発表しました。福祉施設への配布は2022年、教育施設は2023年に開始することです。

ゲノム編集技術は、特定の標的遺伝子を破壊して行う生命の改造です。標的以外の様々な遺伝子を破壊してしまう「オフターゲット」現象がしばしば起きます。無差別な遺伝子の破壊により、新たな毒性やアレルギー、がん誘発物質の発生が危惧されます。遺伝子は生命活動の基本であり、全体が連関しており、壊してよい遺伝子などありません。

また、ゲノム編集が行われたことを確認するための抗生物質耐性遺伝子も含まれているため、抗生物質耐性菌が増える危険があります。遺伝子組み換え食品と同等もしくは、それ以上の危険性を指摘する研究者もいます。

ゲノム編集技術の開放系（実験室外）への放出と食品応用には本来、厳格な検査と規制が必要です。にもかかわらず日本政府は、環境影響評価や食品としての安全性審査、表示も義務づけていません。一方で、特許は認められるので、遺伝子組み換えと同様に種苗等を独占する企業に莫大な利益をもたらします。一般園場で栽培すれば、花粉などの飛散が起こり、農家の栽培種と交雑するなど、環境への深刻な影響も心配されています。トマト農家などへの風評被害も懸念されます。

ゲノム編集トマト「シシリアンルージュハイギャバ」に関しても、長期的な環境への影響を評価する試験や、食品としての安全性を確認する試験が行われていません。自然や生物の健康へ影響を与えてしまうことを強く懸念する消費者団体、農民団体、食の安心安全を求めるNGOは、同トマトをはじめゲノム編集された生物放出と食品の栽培、流通に強く反対しています。

今回のゲノム編集トマト種苗の無償配布計画について、安全性が確認されていない食品を子どもたちに食べさせることは許されません。また、毎日の様に目にし、自分たちで世話をする事により、あたかも安全性が確認されているかの様な誤認を子どもたちにさせる事も大人として許されることではありません。安全性に強い疑問のあるゲノム編集トマト「シシリアンルージュハイギャバ」の種苗を貴自治体内の福祉施設や教育施設が受け取らないことを強く要望いたします。



回答

します。



11月18日（金）『顔ヨガで笑顔をつかってリフレッシュ!』と題して、宮崎真由美さんを講師にお招きして、顔ヨガを開催しました。



＜プロフィール＞

仙台で陰ヨガ・肩甲骨ヨガインストラクターをし、地元の塩竈市にヨガサークルを作る。2014年3月鹿児島に引っ越す。毎年東日本大震災チャリティー顔ヨガを開催。頑張らないヨガ、自分で自分を癒すヨガを伝える活動をしている。



まず最初に、宮崎さんが顔ヨガを始める前と後の顔写真を見せていただき、歳を重ねているのに若返っていることに、びっくりしました。今のマスク生活で、口から頬までの筋肉が下がってしまうそうです。顔ヨガー顔の筋トレをすることで、免疫力も上がり、また、笑う事で幸福度も増すとのこと。顔ヨガを実際やってみるときつかったですが、皆さん顔がスッキリして、リフレッシュすることができました。

（福祉委員会 横村しげ子）



※この取り組みは、福祉活動組合員基金（100円基金）の助成を受けてのレスパイトの取り組みとして開催しました。

第13回 福祉活動組合員基金 助成交付団体活動報告会



1月30日（月）に100円基金の報告会がありました。

今年はハイブリッド形式での開催になり地域で活動する、一般団体やグリーンコープ関連など、32の活動報告がありました。

100円基金は、鹿児島県の全組合員数に対し、90%以上の同意によって成り立っています。皆様からお預かりしている100円が、様々な地域福祉分野で役立ち、有効に使われていることが分かり、また、運営していく中で様々な苦労があることも知りました。

今後も、みんなの大切な基金が有効に使われるよう、分かりやすく組合員に伝えると共に、地域に広く知らせていきたいです。

（基金運用委員会 宮路由紀子）





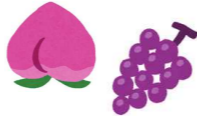
やまなし自然塾

↑
生産者のみなさん

GREENおすすめ委員会

1月19日
(木)

桃とぶどうの生産者「やまなし自然塾」の皆さんとオンラインで交流しました。「桃とぶどうのおいしさのヒ・ミ・ツ♥」と題して、おおすみ支部と共催で行った交流会の様子を報告します。



「ヒ・ミ・ツ」と聞くとワクワクしませんか？

グリーンコープの産直の果物は、間違いなく美味しい！なぜこんなに美味しいの？



今回は「やまなし自然塾」のお話を聞いて、その美味しさのヒミツがわかりました。自然塾の歴史は、1990年、B(バクテリア)・M(ミネラル)・W(水)の研究から始まります。岩石のミネラルとバクテリアの力で、生き物にとってもいい水(BM活性水)が出来る自然循環の技術です。その研究成果である水を利用し、さらに手間暇かけて育てた結果だから、「ミネラルたっぷりの美味しい桃とぶどう」になるのは当然でした！

自然塾の役員は世代交代で若手の方が担い、ベテラン会員の助言協力で楽しく運営されている様子です。自然の中で家族や仲間と一緒に汗を流す農作業と、大学の研究者との学び、そして趣味の「一芸」も大切にする暮らしは、本当に豊かだと思いました。

BM技術を活かした活性水「BMそら」は、カタログで注文することが出来ます。桃とぶどうはもちろん、こちらにも購入したくなりました。(GREENおすすめ委員 武藤智子)



やまなし自然塾紹介

- 土と水にこだわり、より安全でおいしい農産物作りを目指した仲間たちの会。
- 山梨県甲州市を中心に、57名のメンバーで農畜産物を生産したり、地域と連携した「環境保全型循環社会」の実現を目指して活動。うち17名のメンバーが、グリーンコープ向けにぶどう・桃・すももを生産中。

ぶどう

甲州・デラウェア・甲斐路・ピオーネ・シャインマスカットなど



桃

白鳳・白桃・黄金桃



すもも

太陽・貴陽



22年の作柄は、雨が比較的少なかったために病害虫の被害は少なかったものの全体的に小粒傾向。また、気温が高い日が多かったことでぶどうの一部に高温障害が出るなど生産者にとっては厳しい年だったようです。

今年も、6月頃からすももと桃、9月にはぶどうがカタログに登場予定です。旬の時期を見逃さず、ぜひおいしい果物を注文してくださいね！

みんなの商品とお店委員会



「商品の確かさを確認する活動」

ビッグファイブ視察



1月22日「商品の確かさを確認する活動」として、ビッグファイブさんへ視察に行きました。



GC
「マトンとほうれん草の生水餃子」
474.12円(税込)

グリーンコープの商品は7種類の生餃子と2種類の餃子の具があります。今回はGC『冷凍マトンとほうれん草の水餃子』の確認をしました。

小麦粉・豚肉・ほうれん草など使用する原材料、調味料、リサイクルトレー、包材まで、グリーンコープ指定のもの以外使用できません。

それらがきちんと保管され、他のものと間違えることなく使えるように保管場所を分けたり、袋の色を変えたりして使いやすく管理されていました。

ここで加熱殺菌しない加工した状態に入ってくる材料の冷凍ほうれん草・にら・おろし生姜などは、加工している業者に作業工程を確認しに行き、チェックされました。



工場は汚染度に応じて混ざらないように部屋がきちんと分かれていて、作業部屋・保管庫はそれぞれにあった温度と湿度で管理されて、いつでも確認できるようになっていました。

材料が入ってくる所から完成まで途中何度もチェックをしながら品質の良いものがようやく完成します。工場内を実際に見たりお話を聞かせてもらって、ビッグファイブで作られている餃子が安心して利用できると感じました。

(みんなの商品とお店委員 森田麻々)



長男の離乳食が始まる頃、少しでもからだにいいものを食べさせたいと探していた時に出会ったグリーンコープ。お友だちと一緒に、託児付きの学習会に参加していましたが、次男が生まれて引っ越しを機に、お友だちができたらいいなと地域委員になり、三男が生まれてフリースペースのサポーターになり、幼稚園に入園する時に理事になりました。

お弁当に「どこでもちょこっとカレー」を持たせた日に帰ってきた子どもから、「グリーンコープのだね！」ってお友だちに言われたよ！と聞くと、ちょこっとグリーンコープが広がったなとうれしくなりました。

子どもの成長とともに我が家に欠かせないものとなっていったグリーンコープ商品の数々。もっともっとたくさんの人に食べてもらえるといいな♪

(かごしま南支部理事 神園 裕理香)